

Ⅲ 使用した調査票

【第17回 くすりと製薬産業に関する生活者意識調査 質問項目】

最初に、あなたご自身のことについてお伺いします。調査結果を分析するために使用します。

F1. あなたの性別は。

(ひとつだけ)【必須】

1. 男
2. 女
3. 無回答

F2. あなたの年齢は。

【必須】

※記入欄

F3. あなたのご職業は。

(ひとつだけ)【必須】

自営業、家族従業員

1. 農林漁業
2. 商工・サービス業
3. 自由業

勤め人

4. 経営・管理職
5. 専門技術職・教員
6. 事務職
7. 労務職
8. 販売・サービス職
9. パート・アルバイト

その他

10. 専業主婦

11. 学生

12. 年金・恩給生活者

13. その他

F4. あなたがお住まいの都道府県は。

(ひとつだけ)【必須】

回答を選択してください ※各都道府県名を選択するプルダウンとなっています

F5. 現在一緒に住んでいるご家族の構成は。

(ひとつだけ)【必須】

1. 1人住まい世帯
2. 夫婦だけの世帯
3. 親と子の2世代世帯
4. 親と子と孫の3世代世帯
5. その他 ※記入欄

F6. お宅には病院、診療所、くすり局や製薬会社に勤めているなど、医療従事者の方がいらっしゃいますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. いる
2. いない

F7. ご自分の健康状態は。

(ひとつだけ)【必須】

1. 非常に健康
2. まあ健康(普通)
3. 健康に不安がある
4. 健康ではない(持病等がある)

F8. あなたは、これまでに病院や診療所(医院)、調剤薬局で処方されたくすりを飲んだ(使用した)ことがありますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. ある
2. ない

F9. あなたは、この3年間に通院したことがありますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. ある
2. ない

F10. あなたは、この5年間に入院したことがありますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. ある
2. ない

第1章 処方薬の情報とイメージ

ここからの質問は病院や診療所（医院）および調剤薬局で処方されたくすり（処方薬）についてお伺いします。なお、ここでいうくすりには、薬局・薬店等で自由に購入できる一般用医薬品（OTC 医薬品）は含みません。

1-1 処方薬についての説明

問1. あなたが、これまで処方されたくすりをもらったときに、医師や薬剤師はそのくすりについて説明してくれましたか。

（ひとつだけ）【必須】

1. 必ず説明してくれた
2. 説明してくれたことが多い
3. 説明してくれなかったことが多い
4. ほとんど説明してくれなかった（問2. へ）

問1-1. どのようなことを説明してくれましたか。

（いくつでも）【必須】

1. くすりの種類・成分・特長
2. くすりの名前
3. くすりのメーカー名
4. くすりの効能・効果
5. くすりの服用方法
6. くすりの副作用
7. くすりの飲み合わせの注意
8. くすりの保管方法
9. ジェネリック医薬品に関する情報
10. その他

問1-2. 医師や薬剤師は、そのくすりについてどのように説明してくれましたか。

（いくつでも）【必須】

1. 口頭による説明
2. （紙）病院や薬局で作った説明書
3. （紙）製薬会社が作ったパンフレット
4. （デジタル）インターネット、QRコードやアプリを介した情報提供
5. （デジタル）メールやLINEでの情報提供
6. （デジタル）医療機関内で動画等の視聴
7. （デジタル）電子版おくすり手帳での提供

問2. あなた自身は、これまで処方されたくすりをもらったときに、医師や薬剤師に質問しましたか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 必ず質問していた
2. 質問したことが多い
3. 質問しなかったことが多い
4. 質問したことがない(問2-2. へ)

問2-1. 質問の内容は主にどんなことでしたか。

(いくつでも)【必須】

1. くすりの種類・成分・特長
2. くすりの名前
3. くすりのメーカー(製薬会社)名
4. くすりの効能・効果
5. くすりの服用方法
6. くすりの副作用
7. くすりの飲み合わせの注意
8. くすりの保管方法
9. ジェネリック医薬品について
10. その他

問2-2. 質問しなかった理由を次の中から選んでください。

(いくつでも)【必須】

1. 聞いてもわからないので
2. 何となく聞きにくいので
3. 病院や薬局で作った説明書をもらったので
4. 製薬会社が作ったパンフレットをもらったので
5. 十分説明してくれるので
6. 医師や薬剤師を信頼しているので
7. 聞かなくてもわかっている
8. その他

問3. あなたは処方されたくすりについての医師や薬剤師の説明に満足していますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. とても満足している
2. まあ満足している
3. やや不満である
4. 不満である

問4. あなたは、処方されたくすりについての知識や情報を、医師や薬剤師以外に、どのようなところから入手したことがありますか。

(いくつでも)【必須】

1. インターネット、ウェブサイト (問4-1. へ)
2. 新聞
3. 週刊誌などの雑誌
4. 健康専門誌
5. テレビ、ラジオ
6. 書籍
7. 講演会や公開講座など
8. 製薬会社のパンフレットや冊子
9. 製薬会社へ電話などで問い合わせる
10. 特に入手していない
11. その他

問4-1. あなたが利用したインターネットの情報は、どこのウェブサイトから入手したものですか。

(いくつでも)【必須】

1. 製薬会社
2. 製薬産業の業界団体
3. 薬剤師会
4. 医師会、学会
5. 患者団体
6. 病院、診療所(医院)
7. 国や国の機関、自治体など公的機関
8. マスメディアが運営する医療情報サイト
9. 民間の情報サイト
10. 個人 (FacebookやLINE、X(旧Twitter)などSNSからの情報も含む)
11. その他

問5. あなたは、処方されたくすりについてのどのような知識や情報を入手したいと思いますか。

(いくつでも)【必須】

1. くすりの種類・成分・特長
2. くすりの名前
3. くすりのメーカー (製薬会社) 名
4. くすりの効能・効果
5. くすりの服用方法
6. くすりの副作用
7. くすりの飲み合わせの注意
8. くすりの保管方法

- 9. ジェネリック医薬品に関する情報
- 10. 特にない
- 11. その他

問5-1. あなたは、処方されたくすりの知識や情報をどのような形で入手したいですか。

(いくつでも)【必須】

- 1. 口頭による説明
- 2. (紙) 病院や薬局で作った説明書
- 3. (紙) 製薬会社で作ったパンフレット
- 4. (デジタル) インターネット、QRコードやアプリ
- 5. (デジタル) メールやLINE
- 6. (デジタル) 医療機関内で動画等の視聴
- 7. (デジタル) 電子版おくすり手帳での提供
- 8. 特にない
- 9. その他

1-2 処方薬の使用実態

問6. あなたは、処方されたくすりを、医師や薬剤師の指示どおりに飲んでいますか。

(ひとつだけ)【必須】

- 1. 指示どおり飲んでいる
- 2. まあ指示どおり飲んでいる
- 3. あまり指示どおりには飲まない
- 4. 指示どおり飲まない

問7. あなたは、これまで処方されたくすりについて、次のような飲み方をしたことがありますか。

(いくつでも)【必須】

- 1. 錠剤をかみ砕いて飲んだことがある
- 2. カプセル剤の中身を出して飲んだことがある
- 3. 前回飲み忘れた分を、次回に合わせて一緒に飲んだことがある
- 4. 指示された回数どおりに飲まなかったことがある
- 5. くすりをもらいに行くことができずに飲まなかったことがある
- 6. 錠剤やカプセル剤を水なしで、そのまま飲んだことがある
- 7. 水以外でくすりを飲んだことがある (ジュース、牛乳、スポーツドリンク等)
- 8. 自分の判断で、くすりの服用量を加減して飲んだことがある
- 9. 自分の判断で、くすりの種類を減らして飲んだことがある
- 10. 自分の判断で、市販のくすりをあわせて飲んだことがある
- 11. 症状がよくなったので、自分の判断で服用を中止したことがある
- 12. 前と同じ症状が出たので、前にもらって残っていたくすりを飲んだことがある
- 13. 他人が処方してもらったくすりを、症状が同じなので飲んだことがある

14. 家族など身近な人に同じ症状の人がいたので、自分のくすりを与えて飲ませたことがある
15. 上記のようなことはひとつもない

1-3 副作用の経験・認識

問8. あなたは、処方されたくすりを飲んで、「副作用と思われる症状」を経験したことがありますか。
(ひとつだけ)【必須】

1. 時々ある
2. 1~2度ある
3. ない(問9.へ)

問8-1. その時、あなたは医師や薬剤師に相談しましたか。
(いくつでも)【必須】

1. 医師に相談したことがある
2. 薬剤師に相談したことがある
3. どちらにも相談しなかった(問8-2へ)

問8-2. 相談しなかった理由は何ですか。
(いくつでも)【必須】

1. 医療機関から事前に提供された情報を見直して対応できたから
2. インターネットやSNSで検索して対応できたから
3. 副作用と思われる症状が起きても特に困らなかったから
4. 何を相談したら良いのかわからなかったから
5. どの程度の症状で医療機関に連絡して良いのかわからなかったから
6. 医療機関の連絡先がわからなかったから
7. 仕事などで忙しく、医療機関への連絡や受診ができなかったから
8. その他

問9. あなたは、処方されたくすりを飲むとき、「副作用」のことをどの程度気にしていますか。
(ひとつだけ)【必須】

1. 非常に気にしている
2. まあ気にしている
3. あまり気にしていない
4. 全く気にしていない

1-4 薬価に対する考え方

問10. あなたは処方されたくすりの価格について意識したことはありますか。あなたのお考えに最も近いものを選んでください。
(ひとつだけ)【必須】

1. 意識したことはない

2. 高いと感じることがある
3. 妥当な価格だと感じている（適正であり高いと感じたことはない）
4. 安いと感じることがある
5. その他

問11. あなたは処方されるくすりの価格がどのように決まるかご存じですか。

（ひとつだけ）【必須】

1. メーカー（製薬会社）が希望小売価格を出し、販売者（調剤薬局など）が決めている
2. 処方されるくすりの価格は公定価格であり、国が決める
3. 知らない

問12. 年間の費用が何百万円、何千万円もするような高額な新薬が使えるようになったとのニュースに接した時、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。

（ひとつだけ）【必須】

1. 治療が困難な病気を治せる画期的な新薬は、いくら価格が高くても価値がある。
2. 新薬の開発には膨大な研究開発費が掛かっているのでやむを得ない。
3. いくら画期的な新薬でも受け入れられない。価格を下げる努力をすべきである。
4. 患者数の少ない希少な疾患もあるので、価格だけでは何とも言えない。
5. その他

1-5 ジェネリック医薬品の認知

問13. くすりには「新薬（先発医薬品）」と、その特許権が切れたあとに販売される「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」があることを、あなたをご存知ですか。

（ひとつだけ）【必須】

1. 知っている
2. 知らない（問14. へ）

問13-1. あなたは処方されたくすりが「新薬（先発医薬品）」か「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」かをご存知ですか。

（ひとつだけ）【必須】

1. 知っている
2. 知らない

問13-2. あなたが処方されるくすりを選べるとしたら、「新薬（先発医薬品）」と「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」のどちらを選びますか。

（ひとつだけ）【必須】

1. 新薬（先発医薬品）
2. ジェネリック医薬品（後発医薬品）
3. 医師・薬剤師にまかせる

4. わからない

問13-3. あなたが、そのくすりを選ぶのはどのような理由からですか。

(いくつでも)【必須】

1. 品質
2. 信頼
3. 価格 (自己負担額)
4. 企業ブランド
5. ニュースやインターネット等の情報
6. 何となく・特に理由はない
7. その他

1-6 処方薬のイメージ

問 14. 病院や診療所(医院)で処方されるくすりについて、以下のような考え方があります。

次の(1)～(8)について、あなたの考えをお聞きかせください。

(それぞれひとつずつ)【必須】 ※空欄はチェック欄

	そう思う	まあそう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
(1) 医師が処方してくれるので 安心				
(2) 市販のくすりよりもよく効く				
(3) 市販のくすりに比べて副作用 が強い				
(4) 製薬会社の名前が分からない ので何となく不安				
(5) くすりが必要以上に多く 使われていると思う				
(6) くすりによる思いがけない 健康被害を受ける心配がある				
(7) 総合的にみて、病院や診療所 (医院)で処方されるくすりは 信頼できる				
(8) 市販のくすりを購入する よりも、医師に処方される くすりの方が安価である				

第2章 製薬産業のイメージと期待、活動への認知

以下の質問は、病院や診療所（医院）、調剤薬局で処方されるくすりを開発・販売している製薬産業や製薬会社についてお伺いします。

2-1 製薬産業のイメージ

問15. 製薬産業のイメージについてお聞かせください。

次の（1）～（17）についてあなたの考えをお聞かせください。

（それぞれひとつずつ）【必須】

	そう思う	まあ そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない
(1) 社会的に必要性が高い産業である				
(2) 技術力が高い産業である				
(3) 高収益をあげている産業である				
(4) 将来性がある産業である				
(5) 国際化が進んでいる産業である				
(6) 情報を積極的に提供している産業である				
(7) 消費者の声を聞こうとしている産業である				
(8) 社会貢献に熱心な産業である				
(9) 自然環境を守ることに熱心な産業である				
(10) 経営がしっかりしている産業である				
(11) 子供を就職させたい産業である				
(12) 企業の倫理性が高い産業である				
(13) 研究開発に熱心な産業である				
(14) 日本における21世紀の基幹産業である				
(15) 社会的な必要性が低い産業である				
(16) 情報の提供に消極的な産業である				
(17) 消費者の声が届かない産業である				

問16. 総合的にみて、あなたは製薬産業を信頼できると思いますか。

（ひとつだけ）【必須】

1. 信頼できると思う
2. まあ信頼できると思う
3. あまり信頼できないと思う
4. 信頼できないと思う

問16-1. あなたが、そのように思われた理由はどのようなことからですか。

自由にお書きください。【必須】

※意見記入欄

問16-2. あなたは、製薬産業に対する信頼性の判断には、どのようなことが影響していると思われますか。以下の中からあてはまるものをお知らせください。

(いくつでも)【必須】

1. 自分が服用している医師から処方されたくすりの印象
2. 普段利用している薬局・薬店で購入しているくすりの印象
3. 家族・知人が服用している医薬品の印象
4. 製薬会社が公表する情報
5. 新薬開発に関する情報
6. 家族・知人から得る情報
7. 医療機関に関するニュース
8. 製薬会社に関するニュース
9. その他製薬産業に関するニュース
10. インターネット検索から得られる情報
11. ネット上の掲示板、口コミサイトから得られる情報
12. X (旧Twitter)、FacebookなどのSNSから得られる情報
13. テレビドラマや小説などのイメージ
14. 影響されるものはない
15. その他

2-2 製薬産業や製薬会社の認知意向

問17. あなたは、製薬産業や製薬会社についての情報を、どのようなところから入手していますか。

(いくつでも)【必須】

1. 新聞の記事で
2. 週刊誌など雑誌の記事で
3. テレビ、ラジオのニュースや番組で
4. 「会社四季報」など書籍で
5. 講演会や公開講座などで
6. 工場や研究施設の見学会で
7. 新聞、雑誌、テレビなどの広告で
8. インターネット (ウェブサイト) で
9. 製薬会社に関係のある人を通じて
10. 医療機関、薬局、薬店を通じて
11. 友人、知人、家族を通じて
12. ほとんど入手しない
13. その他

問18. あなたは、処方されたくすりのメーカー（製薬会社）名を知りたいと思いますか。

（ひとつだけ）【必須】

1. 思う（問18-1. へ）
2. 思わない

問18-1. 知りたいと思うのはなぜですか。

（いくつでも）【必須】

1. 知っていると感じるから
2. 信頼できないメーカー（製薬会社）があるから
3. 副作用が起きた時のために知っておきたいから
4. 問い合わせ先を知りたいから
5. その他

問19. あなたは、処方されたくすりのメーカー（製薬会社）名をどの程度ご存知ですか。

（ひとつだけ）【必須】

1. すべて知っている
2. 大体知っている
3. 多少知っている
4. 全く知らない（問20. へ）

問19-1. あなたは、処方されたくすりのメーカー（製薬会社）名を、どのようにして知りましたか。

（いくつでも）【必須】

1. 医師に聞いて
2. 看護師に聞いて
3. 病院や診療所（医院）の薬剤師に聞いて
4. 院外にある調剤薬局の薬剤師に聞いて
5. くすりの包装にある製薬会社のマークで
6. くすりについての本で調べて
7. インターネットで調べて
8. 新聞・雑誌などの報道を通じて
9. その他

問20. 今後、あなたは製薬会社からくすりや製薬産業に関する情報を入手したいと思いますか。

（ひとつだけ）【必須】

1. ぜひ入手したい
2. 機会があれば入手したい
3. 入手したいと思わない（問22. へ）

問21. あなたは、製薬会社からどのような情報を得たいと思いますか。

次の中からあてはまるものを選んでください。

(いくつでも)【必須】

1. 自分が処方されているくすりの情報
2. くすりについての基本的知識
3. くすりの正しい使い方
4. 新薬開発の新しい動き
5. 疾患に関する情報
6. 薬価の仕組み(くすりの価格について)
7. 流通の仕組み
8. くすりの製造方法や品質
9. 製薬産業の考え方や展望
10. 製薬会社の業績や経営方針
11. 医療制度に関すること
12. 製薬会社の社会貢献活動
13. 製薬会社の環境問題への対応
14. ジェネリック医薬品の情報
15. その他

問22. あなたは、研究開発志向型の製薬会社による業界団体「日本製薬工業協会（製薬協）」を知っていますか。

1. 知っている・活動内容も知っている
2. ある程度知っている・見聞きしたことはある
3. 知らない・見聞きしたことがない

問23. あなたは今後、製薬産業や製薬会社にどのようなことを期待しますか。

【必須】

※意見記入欄

2-3 新薬開発、治験についての認知、考え方

問24. 製薬会社は日々新薬の研究開発に取り組んでいます。新薬開発について、あなたはどうお考えですか。次の(1)～(5)についてあなたの考えをお聞かせください。

(それぞれひとつずつ)【必須】

	そう思う	まあ そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない
(1) 長い年月や莫大な費用をかけても新薬開発は必要である				
(2) 製薬会社は、新薬開発になぜ時間や費用がかかるのか、内容を知らせるべき				
(3) 欧米などのほうが開発の体制や技術が進んでいるので、日本がやることはない				
(4) 十分な治療薬がない疾患に対する治療薬を開発することは社会にとっても意義がある				
(5) 資源が少ない日本にとって新薬の開発はこれからも必要である				

問25. 新薬開発の最終過程で、国から新薬の承認・許可を受けるために、開発中のくすりを患者さんに投与し、有効性や安全性を確認する試験のことを「治験」といいます。あなたは、「治験」についてどの程度、ご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. ある程度知っている
2. 「治験」という言葉は知っている
3. ほとんど知らない (問28. へ)

問25-1. 1つのくすりが承認を取得するまでに必要となる「治験」の総期間は、平均してどの程度の時間がかかるかご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 1～6カ月
2. 1～2年
3. 3～7年
4. 知らない

問25-2. 1つのくすりが承認を取得するまでにかかる「治験」の費用総額は、どの程度の規模になるかご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. ～数百万円

2. ～数千万円
3. ～数千億円
4. 知らない

問26. あなたは、これまで「治験」のことをどこから知りましたか。

(いくつでも)【必須】

1. 広告(新聞やチラシ)
2. ポスター
3. 製薬会社のウェブサイト
4. 治験情報サイト
5. その他ウェブサイト(SNS等含む)
6. 新聞や雑誌の記事
7. テレビ、ラジオの番組
8. 医師の紹介
9. どこからも情報を得たことはない(知らない)
10. その他

問27. 「治験」に関するデータが網羅・公開されている国立保健医療科学院のデータベース「臨床研究等提出・公開システム(jRCT: Japan Registry of Clinical Trials)」をご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 知っており、閲覧したことがある
2. 存在は知っている・聞いたことがある
3. 知らない

問28. 「治験」について以下のような意見があります。あなたのお考えに近いと思われるものを、お聞かせください。

(いくつでも)【必須】

1. 「治験」は新薬開発にとって必要不可欠である
2. 「治験」に関心を持っている
3. 開発中のくすりを投与するので不安がある
4. 「治験」にともなう副作用などのリスクを説明してもらっているか不安がある
5. 「治験」はまだ一般的に正しく認識されていない
6. 医療機関や製薬会社から「治験」に関する情報をもっとあるとよい
7. わからない
8. その他

問29. あなたは、「治験」に参加してもよいと思いますか。それとも、参加したくないと思いますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 参加してもよい (問29-1. へ)
2. 参加したくない (問29-2. へ)
3. わからない

問29-1. あなたが「治験」に参加してもよいと思うのはどのような理由からですか。

(いくつでも)【必須】

1. 社会の役に立つ
2. 次の世代のためになる
3. 新しいくすりを試すことができる
4. 治療に踏み切るきっかけになる
5. 医療費が安くてすむ
6. 何となく・特に理由はない
7. その他

問29-2. あなたが「治験」に参加したくないと思うのはどのような理由からですか。

(いくつでも)【必須】

1. 不安がある
2. 副作用等のリスクが怖い
3. 自分が参加しなくても誰かが参加すればいいと思う
4. 個人情報を知られたくない
5. 仕事・プライベートの都合で時間的余裕が無い
6. 何となく・特に理由はない
7. その他

2-4 医療データの利活用

問30. あなたの医療データ（特定健診、処方されたくすりの情報や検査データ等）が、あなたの同意の下、他の医療機関や介護の場面で医療関係者に開示・閲覧できるようになることをご存じですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 知っており、自分にとってもメリットがあると思うので医療関係者に開示したい
2. 知っているが、自分の医療データを開示するのは躊躇する
3. 知っているが、自分にとってはメリットがあるかどうか、どちらとも言えない
4. 全く知らない

問31. 製薬会社が新薬の開発や、市販されているくすりの安全性や有効性を確認するために、あなたの医療データを氏名や連絡先を含まないプライバシーに配慮した（あなたの医療データは多数の患者の一部として含まれる）状態で、活用されることについてどう思われますか。

(ひとつだけ)【必須】

1. プライバシーが配慮されるなら、改めて同意を取らずとも活用してよい

2. プライバシーが配慮されていても、改めて同意を取ったうえで活用して欲しい
3. 活用してもらいたくない
4. よくわからない

2-5 産学連携に関わる費用についての認知、考え方

問32. 新薬の研究開発にあたっては、製薬会社が大学や医療機関等に業務を依頼するなどの産学連携が行われることがあります。その際には、製薬会社から大学や医療機関等に対して、業務の対価として費用の支払いが発生することがあることについてご存じですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. よく知っている
2. ある程度知っている
3. ほとんど知らない

問32-1. 医療機関等との関係の透明性を確保するため、製薬産業が他産業に先駆けて、医療機関等との産学連携に伴う費用について公開していることをご存知ですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. よく知っている
2. ある程度知っている
3. ほとんど知らない

問32-2. このように、製薬会社が医療機関等との産学連携に伴う費用を公開することについて、どうお考えですか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 評価できる
2. ある程度評価できる
3. 評価できない
4. わからない

第3章 生活者の健康とくすり・医療とのかかわり

3-1 かかりつけ薬局・おくすり手帳

問33. あなたには、処方されたくすりについて、気軽に相談できる薬局（かかりつけ薬局）がありますか。

（ひとつだけ）【必須】

1. ある
2. ない
3. どちらとも言えない

問34. あなたは「おくすり手帳」を持っていますか？

（ひとつだけ）【必須】

1. 持っている
2. 持っていないが、見聞きしたことはある
3. 持っていないし、見聞きしたこともない

3-2 くすり相談窓口の認知

問35. 製薬会社ではくすり相談窓口を設けていますが、ご存知ですか。

（ひとつだけ）【必須】

1. 知っている（問35-1. へ）
2. 知らない

問35-1. あなたは、どこでくすり相談窓口を知りましたか。

（いくつでも）【必須】

1. 医師・薬剤師
2. インターネット
3. リーフレット
4. 電話番号案内
5. 公的機関
6. 書籍
7. その他

問36. くすり相談窓口を実際に利用されたことはありますか。

（ひとつだけ）【必須】

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない（問37. へ）

問36-1. くすり相談窓口へはどんな問い合わせをされましたか。

(いくつでも) 【必須】

1. 成分・特徴
2. 効能・効果
3. 服用方法
4. 副作用
5. 飲み合わせの注意
6. 保管方法
7. 使用期限
8. 開発中の新薬の動向や発売時期
9. その他

問36-2. くすり相談窓口の対応に満足されましたか。

(ひとつだけ) 【必須】

1. とても満足
2. まあ満足
3. やや不満
4. 不満

3-3 健康とくすり・医療にかかわる用語の認知

問37. あなたは、「医薬品や健康」に関係する次の(1)～(6)の言葉について、ご存じですか。

(それぞれひとつずつ) 【必須】

	知っている	聞きしかなかった	聞きしかなかった
(1) ポリファーマシー (多剤併用)			
(2) AMR (薬剤耐性)			
(3) 患者参画			
(4) ドラッグ・ラグ/ドラッグ・ロス			
(5) 健康寿命			
(6) 創薬エコシステム			

問37-1. あなたは、次の言葉と、その意味を読んで、どう思いましたか。

(それぞれひとつずつ) 【必須】

	身近な問題として意識している	知らなかったが重要な問題だと思う	身近な問題とは感じない	よく分からない
<p>(1) ポリファーマシー (多剤併用) 患者さんに必要以上にくすりが投与されている、あるいは不必要なくすりが処方されている状態をいう。複数の医療機関を受診しくすりを処方されながら、「おくすり手帳」等を使った服薬の管理が行き届かないことで発生するケースが多い。</p>				
<p>(2) AMR (Antimicrobial Resistance : 薬剤耐性) 抗菌薬 (抗生物質を含む抗菌薬) が適正に使用されないことにより、本来効くはずの抗菌薬が効かない「薬剤耐性菌」が増えつつあり、世界的な脅威になっている問題。この「薬剤耐性菌」が増えると感染症が重症化し、さらには治療手段がなくなり死に至る可能性がある。</p>				
<p>(3) 患者参画 (医学研究・臨床試験における患者・市民参画) ※PPI : Patient and Public Involvement 生命の尊重と個人の尊厳に基づき、患者が単なる医療の受け手ではなく、様々な情報を元に医療従事者と協働で治療に参画する (患者参加型医療)、あるいは、臨床試験 (治験) や医学研究を計画・実行する過程においても、企業や研究者に患者・市民からの知見を提供すること。</p>				
<p>(4) ドラッグ・ラグ/ドラッグ・ロス 世界では既に承認されているくすりが、日本では未だに承認されていないことをドラッグ・ラグと呼ぶ。また、そもそも日本での開発が行われないことをドラッグ・ロスと呼ぶ。海外に新薬があるのに、日本ではそれが使えない状態となるため、国内の医療レベルの低下にも繋がる問題となりうる。</p>				

<p>(5) 健康寿命</p> <p>日常的・継続的な医療・介護に依存しないで、自分の心身で生命維持し、自立した生活ができる生存期間のこと。平均寿命に対する健康寿命の割合が高いほど、寿命の質が高いと評価され、近年各国で重要視されている。</p>				
<p>(6) 創薬エコシステム</p> <p>エコシステムとは、元来は同じ環境で暮らす動植物が共存しながら、生態系を維持している仕組みを表す。「創薬エコシステム」とは、製薬会社・行政・大学等が相互に関与することで、絶え間ないイノベーションが起こり、画期的な新薬が継続的に生み出される状態のことであり、日本でもそのような環境作りが求められている。</p>				

3-4 医療費・医療保険についての考え方

問38. 人口の高齢化や医療技術の高度化に伴い、医療費の国民負担は増加しています。あなたのお考えに近いと思われるものを、お聞かせください。

(ひとつだけ)【必須】

1. 医療費の国民負担が増えても、質の高い医療を受けたい (負担↑、医療の質↑)
2. 医療の質が下がったとしても、国民負担は減らして欲しい (負担↓、医療の質↓)
3. 国民負担や医療の質が変わらないよう、国や企業が努力して欲しい (負担 横ばい、医療の質 横ばい)
4. 考えたことがない・わからない
5. その他

問39. 日本は、国民皆保険制度のもと、世界有数の長寿国となっています。医療保険制度や健康に対するあなたのお考えに近いと思われるものを、お聞かせください。

(いくつでも)【必須】

1. 国民皆保険制度を、できる限り続けて欲しい (制度の維持)
2. 国民皆保険ではなく、米国のように個人が選べる民間保険にして欲しい (制度の変更)
3. 国民皆保険が将来も安定するよう、財源や給付の見直し等は必要だと思う
4. どのような医療保険制度になろうと、国民の負担増になることは反対である
5. 健康に不安があれば、できるだけ医療機関を受診したい
6. 医療機関には頼らずに、予防などに努めたい
7. 健康に不安があれば、必要なくすりは服用したい
8. できるだけ、くすりは服用したくない
9. 考えたことがない・わからない

10. その他

3-5 コロナ禍における健康についての考え方

問 40. あなたは、コロナ禍以降とそれ以前で、健康やくすり・医療への考え方は変わりましたか。

(ひとつだけ)【必須】

1. 変わった
2. やや変わった
3. 変わらない (本調査回答終了)

問 40-1. 考え方はどう変わりましたか。近いものを選んでください。

(いくつでも)【必須】

1. 健康意識が高まった・健康を考えるようになった
2. 病気の予防意識が高まった
3. 医療従事者への感謝の気持ちが高まった
4. くすりやワクチンに関して、詳しく知りたいと思うようになった
5. 日本の製薬メーカーの企業活動が十分だと感じるようになった
6. 日本の製薬メーカーの企業活動が不十分だと感じるようになった
7. 日本製のくすりやワクチンが、必要だと感じるようになった
8. 日本製のくすりやワクチンは、不要だと感じるようになった
9. 日本の医療供給体制、医療の質、ともに十分であることを感じた
10. 日本の医療供給体制、医療の質、ともに不十分であることを感じた
11. 国の医療政策に関心を持つようになった
12. 病院・医療機関に行く機会を増やすようになった
13. 病院・医療機関に行く機会を減らすようになった
14. その他

本調査回答完了